

## 新人紹介

今年の4月から生活支援員として勤務しています  
新人の岡本翔です。各単位を実習し、色々なことを  
勉強させていただいています。利用者さん一人ひと



りの個性を見ていき、その利用者  
さんにあった支援をしていき  
たいと思っています。どうぞ宜  
しくお願いします。(岡本 翔)

今年から福祉ネット大和川の一員となった香下  
倫太郎です。障がいを持つ弟や友人達と共に歩ん  
だ経験を活かして、ひとりひとりの個性を尊重し、



利用者の方々の支えとなる職員を  
目指して誠心誠意努めさせて  
いただきます。どうぞよろしくお  
願い致します。(香下 倫太郎)

今年の2月から、リサイクルたんぼぼ事業所で生活支援員としてお世話  
になっています久田忠幸です。まだまだ、不慣れで行き届かないことも  
多々あると思いますが、研鑽を積みながら励んでいきたいと思ひます。  
今後ともよろしくお願い致します。(久田 忠幸)



## 駒川まつり

7月23日(火)、恒例となりました駒川まつ  
りに出店させていただきました。今回の出店  
内容は人気のチョロQ  
ゲームと自主製品販売・  
飲料を含む物品販売を  
実施しました。当日は



暑さも厳しい中、多くのご家族の方にお手伝い  
していただきまして、誠  
にありがとうございます  
ました。ゲームには多く  
の子供たちが集まり、  
とても賑わっていました  
。今後も収益部会と  
してバザーや祭りに出店を予定しておりますので、  
ご協力の程、お願い致します。

(収益部会バザー部 八木 雅憲)

## 南百まつり

今年は南百まつり20周年記念で、花火が上が  
りました。花火が上がる  
とのお知らせにお客  
さんも例年より多く、大  
変な賑わいでした。



いざ、上がり始めた  
花火はとても綺麗に駒

川の夜空を彩り利用者の皆を魅了しただけでなく、  
保護者の皆さんを鑑賞  
と写真撮影に夢中にさ  
せていました。



物品等も無事に完  
売し、とても暑い中  
でしたが、ご協力  
いただいた皆様、  
本当にありがとうございました。

(収益部会バザー部 八木 雅憲)

### 〈編集後記〉

残暑お見舞い申し上げます。今年も厳しい暑  
さが続いています。体調には十分にご留意くだ  
さい。今回の福祉ネット大和川だよりは法人  
設立三周年記念式典を中心に掲載致しました。  
式典を振り返ると、ご出席いただいた方の中  
には、以前に当法人にご尽力いただいた方々も  
おられました。嬉しさと同時に懐かしさも感じ  
ました。また、当法人は多くの方々によって支  
えられていることも実感しました。今後も利用  
者さんを中心とした支援ができるように精進  
して参ります。よろしくお願い致します。(K)

## ケアホーム建設資金 ご寄付ありがとうございました (敬称略)

森川 道子 小林 恵美子 井本 弘子  
中西 久子 柴田 富美貴 張本 澄子  
川岸 秀樹 地頭所 孝子 松延 静江  
馬野 正子 姜 孟和

今後ともご協力賜りますよう  
よろしくお願い致します

8月1日現在  
4,412,796円

# 福祉ネット大和川だより

発行責任者/社会福祉法人 福祉ネット大和川 理事長 久田幾代  
〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田7-9-13 Tel 06(6769)7545 Fax 06(6769)7546  
http://www.yamatogawa.or.jp/ E-mail yamatogawa@blue.ocn.ne.jp



## 法人設立三周年を迎えて

1987年社会福祉法人今川学園のネットワーク  
施設として、東住吉たんぼぼ作業所が開設されまし  
た。作業所や利用者さんのことを知って貰おうと、  
一軒一軒理解を得るために訪問し、地域の皆様に暖  
かく対応して頂き、親として大きな力を得、この時  
の活動が作業所を維持、運営していく上で大きな原  
動力になったということを知っています。ご家族の  
皆様の努力はしっかりと地域に根付き、現在も東住  
吉たんぼぼをはじめ、他の作業所もご近所の方々に  
暖かく見守って頂いています。ネットワーク施設で  
は「福祉の原点は重度から、一人ひとりの障害者が、  
自分らしさを大切に、生き生きと働けるように」と  
いう理念をもって各作業所の特性を大切にしながら  
運営を進めてきました。作業所の安定的な経営と将  
来の制度改正を視野に入れ、2000年に特定非営  
利活動法人福祉ネット大和川を設立しました。法人  
名の福祉ネットは今まで培ってきたネットワークの  
意志を継続するために、大和川は、大和川学園との  
協力、共同の歴史を忘れず大和川が大海に流れて  
いくような歴史をつくっていかうと、設立準備委員  
会の中で決めました。NPO法人を立ち上げたこと  
によって、単位の作業所で考えていたことを理事会  
で討議、確認、決定していくことにより全体化され、  
利用者さん一人ひとりのことも、全体で考えること  
ができるようになりました。

格取得に向けて動きはじめ、3年前に取得すること  
ができました。本来なら、その時点で皆様に広くお  
知らせをしないといけないところでしたが、諸般の事情によりか  
ないませんでした。

石の上にも三年と申しますが、「働く」ことをキ  
ワードに5ヶ所の日中活動の場と「地域で生活する」  
ケアホームを展開したばかり  
のところでは、利用者さん  
を中心に学習し、障害を理  
解することによって、適  
切な働きかけと見守りが  
できます。利用者さんの  
変化を職員全員の喜  
びに、一人ひとりを大  
切にする支援を積み  
重ねていきたいと思  
っているところです。  
福祉ネット大和川にか  
かわって下さる利用  
者さん、その家族、法  
人役員、職員、地域  
の皆様、利用者さん  
を中心としたネット  
ワーク全ての方々の  
輝く個性が集まって  
「夢」をかたちに  
することができたら、  
最高だと思います。



### 理念

一人ひとりの輝く個性  
一人ひとりの夢をかたちに

(利用者さん)  
つたえよう…じぶんのおも  
い  
ためそう…じぶんのちから  
なるう…なりたいじぶん

(職員)  
引き出そう…彼らのニー  
ズ  
目標を決めて実践しよう…支  
援計画  
つなげていこう…夢の実現

誰もが持って産まれてきた宝石をより輝かせるお  
手伝いが少しだけ出来たら、私達は幸せです。

(理事長 久田 幾代)

